

## 黒田庄まちづくり協議会より

### ＜令和3年度事業計画＞

平成28年度に黒田庄地区まちづくり計画を改定し、まちづくりのための目標を“千年の風土を未来につなぐNEW黒田庄づくり”とした。

その目標づくりのために、西脇市条例に基づく地域自治協議会となる「黒田庄まちづくり協議会」を設置し、様々な課題解決を目指し、各事業部会や協議会全体で、次のような事業に取り組みます。

#### ★重点項目★

##### 1 黒田庄まちづくり計画検証会の開催

平成28年度に黒田庄地区まちづくり計画を改定し、その計画に基づき、黒田庄地区のまちづくりを推進していますが、今年度で5年目を迎えるため、まちづくり計画の検証会を開催します。

##### 2 福祉送迎車運行の充実

NPO法人による福祉送迎車の運行を実施します。

##### 3 子ども見守り活動の推進

福祉送迎車を青色パトロールカーと兼ねて運行し、見守り活動のシンボルと位置付けます。

##### 4 子育て環境づくりの充実

子育て・未就学児のへの支援を実施します。

##### 5 黒田庄駅舎「あつまっ亭」の活性化

「あつまっ亭」の利用を促進し、拠点のさらなる活性化につなげるため、チャレンジショップを継続実施します。

#### 地域交流部会

##### 1 西脇市・黒田庄夏まつり

にしわき市・黒田庄夏まつりは、西脇市民の交流の場と西脇市の活性化を目的として毎年開催していますが、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により中止しており、今年度においても新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止します。

##### 2 黒っこふれあい広場利活用（旧黒田庄町役場跡地）

黒っこふれあい広場を住民が気軽に集って日常的に活用できるよう、芝生の整備やプランターの植栽管理などを行います。

イベント関係では、旧黒田庄町中心部の活性化を図るため、喜多市と同時開催の黒田庄軽トラ市を開催する予定ですが、新型コロナウイルス感染状況を見ながら部会で協議します。

##### 3 交流カフェづくり

交流カフェについては、平成29年度に黒田庄まちづくり協議会の活動費の助成を受けて、喜多自治会の「住民カフェ“喜多っ亭”」、津万井自治会の「津万井カフェ」、小苗自治会の「小苗夢カフェ」がスタートして4年が経過し、充実が図られています。

今年度は、より多くの自治会で交流カフェが実施できるよう支援します。

##### 4 生涯学習・スポーツの振興、人権学習の推進



第181号6月



編集・発行  
黒田庄まちづくり協議会  
西脇市黒田庄町前坂2140番地  
TEL 28-2121  
令和3年6月15日発行



黒田庄地区の人口  
(R3.6.1現在)  
男 3,154  
女 3,361  
計 6,515  
世帯数 2,665  
人口前月比 (-7)

(2)

黒田庄まちづくり協議会の構成団体である黒田庄スポーツ振興会主催の黒田庄駅伝競走大会や黒田庄地区人権のまちづくり主催の人権講演会など、黒田庄まちづくり協議会地域交流部会としても協力していきます。

## **くらし安心部会**

### **1 福祉送迎車の活用（福祉送迎車運行事業）**

身体状況により、「西脇市コミュニティバス」の利用ができない高齢者及び障がい者の生活支援と積極的な社会参加を容易にすることが不可欠であると考えます。そして、自分たちの暮らす地域を少しでも良くしていくため、病院等の送迎として福祉送迎車の運行を継続実施します。

### **2 防災体制づくり**

黒田庄地区の安全・安心なまちづくりの一環として、地域住民の防災意識の高揚及び災害対応能力の向上を図るとともに、自治単位の連携を強化し、災害による被害の防止・軽減及び、各集落における自主防災会の組織強化の機会とするため、地区防災計画に基づき防災訓練等を実施します。

### **3 防犯体制づくり（子ども見守り活動の推進）**

近年、子どもが犠牲になる事故・事件が多発しており、子どもの見守り活動が日常的に必要なため、黒田庄子ども見守り活動隊による見守り活動及び青色パトロールカーを運行し、見守り活動を強化していきます。

また、隊員相互の連携を深めるために活動報告会を開催する予定にしています。

### **4 高齢者等の健康づくり**

インドヨガ教室を開催しており、心身の緊張をほぐし、心の安定と安らぎが得られ、健康と美容に効果があるとして多くの方が受講されているため、今年度も継続してインドヨガ教室を開催します。

## **観光・特産部会**

### **1 黒田庄駅舎「あつまっ亭」の活性化**

黒田庄駅舎「あつまっ亭」周辺の活性化を図るための事業やJR加古川線利用促進事業などを開催します。

その際に、事業の実質的な実施主体という性質を持った、あつまっ亭活性化実行委員会を設置し、「あつまっ亭感謝祭」の開催など、黒田庄駅舎「あつまっ亭」の活性化に取り組みます。

### **2 観光レクリエーションゾーンづくり**

昨年度に北播磨県民局の事業として、水辺体験コース（ため池や湧水池など水辺の風景や自然、歴史、生活を感じながら歩くルート）が設定された。今年度は、このフットパスルートを活用したハイキングなどの事業を実施します。

また、門柳川を活用した自然環境体験を実施する予定にしています。

### **3 特産品の開発・PR**

特産品の開発に取り組むグループ「黒っ娘おばんざい」は、黒田庄まちづくり協議会の構成団体等であり、黒田庄まちづくり協議会としても特産品の開発に向けて支援していきます。

## **広報部会**

### **1 「黒田庄つうしん」の発行**

地域住民に情報の発信をするため、毎月15日に「黒田庄つうしん」を発行し、全戸配布及び市内公共施設等に配布します。

発行にあたっては、原稿の提出依頼、取材、作成、校正及び印刷を行います。

### **2 黒田庄の情報発信**

黒田庄のイベントや観光などの情報を広く発信するため、SNSを活用した情報発信に努めます。



梅雨の最中ですが、以前の気候と違うような気がしませんか。“蒸し蒸し・じめじめ”の感がありません。コロナ禍で鬱陶しい日が続いているので、こんな梅雨で良いと思います。

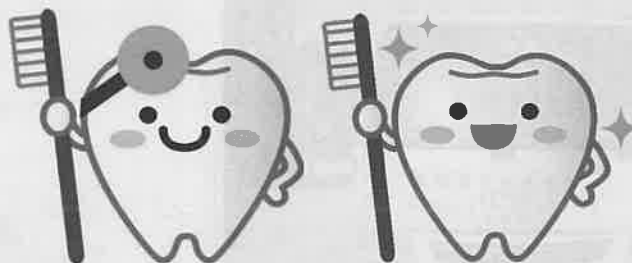
「長旅は 日和ばかりと 思うなよ 雨の日もあり 山坂もある」

こんな教え歌を思い出しました。解説をすることも無いと思いますが、人生を旅に置き換え詠まれたものです。

平和な時代を長く過ごしていると、一昨年末からのコロナ禍で大変な日々が続いて疲弊していますが、明けない夜もないのですからみんな感染予防に頑張りましょう。

当施設では、歯と口の健康週間(6月4日～10日)にちなんで、16日に歯科医師に来院頂き利用者さんの歯科検診を行います。

(文責:伏原)



## <黒田庄こども園ニュース>

### <理事・評議員・監事紹介>

今年度の黒田庄こども園の理事・評議員・監事は次の方々に構成されています。(敬称略)

理事長	藤原 悟	
職務代理	上月重宏	
監事	村上明廣	森脇和之

住所	氏名	役職名	住所	氏名	役職名
小苗	藤原 悟	理事	西澤	藤本 孫一	評議員
前坂	東野富美男	理事	石原	大隅 延広	評議員
喜多	上月重宏	理事	田高	荻野 泰久	評議員
大門	伊藤 文人	理事	船町	大石 巧	評議員
津万井	大久保茂樹	理事	小苗	津瀬 秀一	評議員
福地	大谷 増男	評議員	黒田	森脇 和之	監事
岡	中村 雄一	評議員	岡	村上 明廣	監事
門柳	藤本 義高	評議員	こども園	吉田 和弘	理事
大伏	大山 好行	評議員			

黒田庄こども園理事・評議員・監事会は、「地域の子どもは、地域で育てる。」のもと、地元住民の方々のご理解とご協力を得て、子どもたちが安心して健やかに成長できるよう、区長会が中心となって運営されています。

就学前の子どもたちの保育・教育について協議いただき、園の円滑な経営と運営、心豊かな子どもたちの育成に寄与いただいております。

園児数は125名でスタートしましたが、途中0歳児等の入園があり、133名の予定で今年度のこども園の教育・保育活動を推進していきます。

コロナ禍の中ですが、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

(4)

## ★クリーンアップひょうごキャンペーン実施★

「善意の日」とは、昭和38年に兵庫県社会福祉協議会が設立主体となり兵庫善意銀行が設立されたことを記念し、兵庫県と兵庫県社会福祉協議会は「みんなの小さな善行や善意が重なって、世の中が明るくなるものであり、県民だれもが、この日何か1つ善行をしてもらいたい」という思いから、設立1周年となる昭和39年6月1日に毎年同日を「善意の日」と制定されました。

そして、去る6月1日「善意の日」に兵庫県建設業協会北播磨支部のみなさんが「クリーンアップひょうごキャンペーン」と称して、午前9時に黒っこプラザの駐車場に集合され、場所を移動し道路等の除草作業を行っておられます。



兵庫県建設業協会北播支部  
クリーンアップひょうごキャンペーン実施中



作業風景



作業風景

兵庫県建設業協会北播磨支部のみなさんが、黒田庄町喜多の墓地前から黒田庄グラウンド下までの歩道ほか、除草作業をしてくださいました。

喜多の墓地付近の歩道は、子ども達の通学路になっており、除草作業のおかげで安全に登下校ができるようになりました。

ありがとうございました！

### 編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため3回目の4月25日から緊急事態宣言が発令され、6月20日まで期間延長となっています。そのため4月からの学校行事等も中止や延期となり、とても残念です。早く収束してほしいと願うばかりですが、ワクチン接種もスタートし収束に一步前進したのではないのでしょうか。